

丹波篠山市中高連携（市内高校進学）について

丹波篠山市教育委員会

1. 前回の総合教育会議以降の動き

(1) 各高校の取り組み

- ・ 丹波新聞連載「われら3高新聞部！！ 地元高校の魅力伝えます」

(2) 市の取り組み

- ・ 広報丹波篠山12月号表紙及び特集記事に掲載
- ・ 広報12月号特集記事を別刷りし、中学3年生、2年生に配布するほか、公共施設等にも置いた
- ・ 講演会「10年間の地元高校の話題の変化」の開催（令和3年11月26日）
- ・ 市のLINEやホームページで3高校の魅力を発信【資料1】
- ・ 「丹波篠山の高校へ行こう」ポスター（B2版、B3版）作成し、中学校や公共施設、路線バス、市内の店舗等で掲示【資料2】
- ・ 通学しやすい環境をつくるための路線バスルートの見直し【資料3】
- ・ 市内の学習塾を訪問し市内高校への進学について協力要請
- ・ 中学2年生対象に「夢プラン」の開催（令和3年12月21日）【資料4】

2. 令和4年度の取組み(中高連携事業)

中高連携事業については、中高連絡会で本年度の事業の評価とともに決定（2月上旬）

中高の担当者の連携を深める事業、小中高の連携をつくる事業を検討

編制段階の令和4年度の予算（主なもの）では、教育アドバイザーの依頼のほか高校独自活動の支援（300千円/校）、市独自の事業費（啓発資材の印刷、協力者・講師謝礼等）を計画